

BOSS
HUGO BOSS

watches

HUGO
HUGO BOSS

watches

HUGO BOSS WATCHES

ご使用方法、お手入れとメンテナンス、保証とサービスについて

HUGO BOSS WATCHES

ヒューゴ・ボスはファッション市場で独自の伝統を築いています。機能および細部に細心の注意を払って製造された防水仕様のヒューゴ・ボス ウォッチ コレクションは、ヒューゴ・ボスのスタイルと、世界で最も知られているブランドのトレードマークであるロゴを反映するシンプルでエレガントなデザインを実現しています。

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

目次

ご使用方法

- (1) 2 針・3 針モデル
- (2) 日付／曜日付モデル
- (3) デュアルタイム モデル – GMT 24 時間針および分針付き
- (4) マルチ・アイ モデル タイプ A – 日付／曜日付き、24 時間針付き／なし、プッシュボタンなし
- (5) マルチ・アイ モデル タイプ B – 日付／曜日付き、24 時間針付き／なし、プッシュボタン付き
- (6) アナログ クロノグラフ タイプ A – アナログ クロノグラフ分／秒カウンター、24 時間針、日付
- (7) アナログ クロノグラフ タイプ B – アナログ クロノグラフ 1/10 秒
- (8) アナログ クロノグラフ タイプ C – アナログ クロノグラフ 30 分カウンターおよび日付付き
- (9) オートマティック – 自動巻き機能 24 時間針付き／なし
- (10) 特殊機構
 - ねじ込み式リユース
 - メッシュ プレスレット スライディング クラスプ

お手入れとメンテナンス

保証

サービスの利用

(1) 2針・3針モデル



図 A



図 C



図 B

説明

1、2 - リューズの位置

H - 時針

M - 分針

S - 秒針

リューズの位置：

1の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。

2の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

備考：分針を設定する際は、希望の時刻より4、5分進めてから分針を戻して正確な時刻に合わせます。

電池切れ予告機能：電池切れが近づくと、秒針は通常の1秒間隔ではなく、2秒間隔で進みます。そのような場合は、電池をできるだけ速やかに新しいものと交換してください。秒針が2秒間隔で進んでいる場合でも時計の精度は保たれています。

※操作をした後は必ずリューズを1の位置にお戻しください。

(2) 日付／曜日付モデル

注意：午後 9 時から午前 3 時の間は日付の設定を行わないでください。その間に日付の設定を行うと、カレンダー メカニズムを損傷するおそれがあります。

備考：日付合わせ中でも、時計の機能には影響がありません。時計が動いていると、午後 9 時から午前 4 時の間に日付が少しずつ変わります。

電池切れ予告機能：電池切れが近づくと、秒針は通常の 1 秒間隔ではなく、2 秒間隔で進みます。そのような場合は、電池をできるだけ速やかに新しいものと交換してください。秒針が 2 秒間隔で進んでいる場合でも時計の精度は保たれています。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。



図 A



図 B

説明

1、2、3 - リューズの位置

- H - 時針
- M - 分針
- S - 秒針
- K - 日付表示窓
- E - 曜日表示窓

リューズの位置：

- 1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。
- 2 の位置 - 日付合わせ：リューズを時計回りに回します。
備考：曜日／日付表示付きモデルの場合：
日付を設定するにはリューズを時計回りに、曜日を設定するにはリューズを反時計回りに回します。
- 3 の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

(3) デュアルタイム モデル

回転式リフレクターリング、GMT 24 時間針、日付付き



図 A

説明

0, 1, 2, 3 – リューズの位置

- A – デュアルタイム設定用プッシュ (-) ボタン
- B – デュアルタイム設定用プッシュ (+) ボタン
- H – 時針
- M – 分針
- S – 秒針
- F – デュアルタイム針(24 時間)
- J – 24 時間針
- Z – タイムゾーン リューズ

リューズの位置：

0 の位置 - リューズがケースに押し込まれた状態。反時計回りに回してリューズを緩めると、**1 の位置**になります。**0 の位置**にするにはリューズを時計回りに回して押し込みます。

- 1 の位置** - 通常的位置。リューズがケースから緩められた状態。
- 2 の位置** - 日付合わせおよびデュアルタイムの設定：日付合わせとデュアルタイムの設定はプッシュボタンで行います。
- 3 の位置** - 時刻合わせおよびデュアルタイムの設定：時刻合わせとデュアルタイムの即時設定はプッシュボタンで行います。

ローカルタイムは時針 H、分針 M および秒針 S で表示され、F のデュアルタイム針がデュアルタイムの時間と分を表示します。

電池交換後、時刻合わせ前にはデュアルタイム時針と 24 時間針が「0」（12 時位置）になっていることを確認してください。デュアルタイム時針または 24 時間針いずれか、あるいは両方が「0」位置でない場合は、次の手順でリセットしてください：

1. リューズを 2 の位置に引き出します。
2. プッシュボタン A と B を同時に 2 秒間以上押してからプッシュボタンを放します（デュアルタイム針が動いて元の位置に戻ります）。
3. プッシュボタン A または B を押してデュアルタイム針を「0」の位置にします。プッシュボタン A：デュアルタイム時針は時計回りに動きます。プッシュボタン B：24 時間針は時計回りに動きます。デュアルタイム針はそれぞれのプッシュボタンを押し続けると連続的に動きます。
4. リューズを 1 の位置に押し込みます。

ローカルタイムの設定：

1. リューズを 3 の位置に引き出します。時計が停止します。
2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

日付合わせ：

1. リューズを 2 の位置に引き出します。
2. リューズを反時計回りに回して日付表示針を設定します。午後 9 時から午前 4 時の間は日付表示針の設定を行わないでください。日付表示針はリューズを時計回りに回しても戻りません。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい日付の設定が完了します。

デュアルタイムの設定（ショート プッシュ モード）：

1. 2 の位置のリューズで操作します。
2. プッシュボタン A を押して（1 回押すと 1 時間戻ります）デュアルタイム針 F を戻すか、プッシュボタン B を押して（1 回押すと 1 時間進みます）デュアルタイム針を進めます。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

デュアルタイムの設定（ロング プッシュ モード）：

1. 3 の位置のリューズで操作します。
2. プッシュボタン A を長く押してデュアルタイム針 F を希望の時刻まで戻すか、プッシュボタン B を長く押してデュアルタイム針を希望の時刻まで進めます。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

タイムゾーン リフレクターリングの設定：

- リューズ Z を時計回りまたは反時計回りに回してタイムゾーンを設定します。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

(4) マルチ・アイ モデル - タイプ A

プッシュボタンなし 24 時間針付き / なし日付 / 曜日付き



図 A



図 C



図 B

説明

1, 2, 3 - リューズの位置

- H - 時針
- M - 分針
- S - 秒針
- J - 24 時間針
- T - 日付表示針
- D - 曜日表示針

リューズの位置：

- 1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。
- 2 の位置 - 日付合わせ：リューズを時計回りに回します。
- 3 の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

時刻合わせ：

1. 秒針が 12 時位置にきたら、リューズを 3 の位置に引き出します。時計が停止します。
2. リューズを時計回りに回し、時針と分針を進めて曜日表示針を希望の曜日に合わせます (曜日付きモデルの場合)。曜日表示針はリューズを反時計回りに回しても戻りません。
3. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。24 時間針 J は時針に合わせて動きます。分針を設定する際は、希望の時刻より 4、5 分進めてから分針を戻して正確な時刻に合わせます。
4. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

日付合わせ：

1. リューズを 2 の位置に引き出します。
2. リューズを反時計回りに回して日付表示針を設定します。
午後 9 時から午前 4 時の間は日付表示針の設定を行わないでください。
日付表示針はリューズを時計回りに回しても戻りません。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい日付の設定が完了します。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

(5) マルチ・アイ モデル - タイプ B

日付／曜日付き、24 時間針付き／なし、プッシュボタン付き



図 A

説明

1、2 - リューズの位置

- A - 曜日設定用プッシュボタン
- B - 日付設定用プッシュボタン
- H - 時針
- M - 分針
- S - 秒針
- T - 日付表示針
- J - 24 時間針
- D - 曜日表示針

リューズの位置：

- 1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。
- 2 の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

時刻合わせ：

1. 秒針が 12 時位置にきたら、リューズを 2 の位置に引き出します。時計が停止します。
2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。この際、午前と午後を間違えないように注意してください (J)。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。

曜日合わせおよび日付合わせ：

1. プッシュボタン A を押して曜日を設定します。1 回押して放すたびに曜日表示針は 1 日進みます。
2. プッシュボタン B を押して日付を設定します。1 回押して放すたびに日付表示針は 1 日進みます。
重要：自動日付変更が作動中の午後 9 時から午前 4 時の間は日付の設定を行わないでください。その間に日付の設定を行うと、カレンダー・メカニズムを損傷するおそれがあります。
3. 月末が 31 日未満の月の場合、日付の調整を行う必要があります。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

(6) アナログ クロノグラフ - タイプ A

曜日/日付/24時間針付き



図 A

説明

1, 2, 3 - リューズの位置

ボタン A - スタート/ストップ

ボタン B - リセット

H - 時針

M - 分針

S - 秒針

P - クロノグラフ分カウンター

Q - クロノグラフ秒カウンター

J - 24 時間針

K - 日付表示窓

リューズの位置：

1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。

2 の位置 - 時刻合わせ：日付機能なしの場合。

日付合わせ：日付機能付き。

3 の位置 - 時刻合わせ：日付機能付き。

計測時間はセンターの針とは独立しているクロノグラフ針で表示されます。

クロノグラフは最長 30 分までの時間を計測できます。

時刻合わせ (日付機能なしの場合)：

1. 秒針が 12 時位置にきたら、リューズを 2 の位置に引き出します。時計が停止します。

2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。

* 日付機能付きモデルの場合は、午前と午後を間違えないようにしてください (J)。

* クロノグラフ針が動いてしまうので、プッシュボタンは押さないでください。

3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

日付合わせ (日付機能付きの場合)：

日付表示窓付きモデルの場合、リューズは 3 段階式です。

2 の位置は日付合わせに使用します。

1. リューズを 2 の位置に引き出します。

2. リューズを時計回りに回して正しい日付を表示させます。

リューズの 3 の位置は時刻合わせに使用します (操作は上記の通り)。

シンプルなクロノグラフ機能：

1 つの連続した出来事の時間計測 (最長 60 分まで)：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。

2. プッシュボタン A をもう一度押してクロノグラフをストップさせます。

3. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

積算時間計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。

2. プッシュボタン A を押して時間計測のタイミングでクロノグラフをストップさせます。

3. プッシュボタン A を押してクロノグラフを再スタートさせます。

4. ステップ 2 と 3 を相応の回数、繰り返します。

5. 時間計測が終わったら、プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

分割時間計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。

2. プッシュボタン B を押して一時的にクロノグラフをストップさせ、中間または分割時間を読み取ります。

3. プッシュボタン B を押してクロノグラフを再スタートさせます。クロノグラフ針が瞬時にスタート時から経過した時間に追いつきます。

4. 2 と 3 のステップを繰り返し、相応の回数、中間または分割時間を計測します。

5. プッシュボタン A を押して時間計測のタイミングでクロノグラフをストップさせます。

6. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

BOSS
HUGO BOSS

watches

HUGO
HUGO BOSS

watches

(7) アナログ クロノグラフ - タイプ B

クロノグラフ 1/10 秒



図 A



図 B

説明

1, 2, 3 - リューズの位置

ボタン A - スタート/ストップ

ボタン B - リセット

H - 時針

M - 分針

S - 秒針

P - クロノグラフ分針

Q - クロノグラフ秒針

X - クロノグラフ 1/10 秒クロノグラフ針

リューズの位置：

1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。

2 の位置 - 時刻合わせ：日付機能なしの場合。

日付合わせ：日付機能付き。

3 の位置 - 時刻合わせ：日付機能付き。

計測時間はセンターの針とは独立しているクロノグラフ針で表示されます。

クロノグラフは最長 60 分までの時間を計測できます。

このクロノグラフは 1/10 秒刻みで時間を計測します。

時刻合わせ (日付機能なしの場合)：

1. 秒針が 12 時位置にきたら、リューズを 2 の位置に引き出します。時計が停止します。
2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。日付機能付きモデルの場合は、午前と午後を間違えないようにしてください。クロノグラフ針が動いてしまうので、プッシュボタンは押さないでください。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

日付合わせ (日付機能付きの場合)：

日付表示窓付きモデルの場合、リューズは 3 段階式です。2 の位置は日付合わせに使用します。

1. リューズを 2 の位置に引き出します。
2. リューズを時計回りに回して正しい日付を表示させます。

リューズの 3 の位置は時刻合わせに使用します (操作は上記の通り)。

シンプルなクロノグラフ機能：

1 つの連続した出来事の時間計測 (最長 60 分まで)：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン A をもう一度押してクロノグラフをストップさせます。
3. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

積算時間計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン A を押して時間計測のタイミングでクロノグラフをストップさせます。
3. プッシュボタン A を押してクロノグラフを再スタートさせます。
4. ステップ 2 と 3 を相応の回数、繰り返します。
5. 時間計測が終わったら、プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

分割時間計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン B を押して一時的にクロノグラフをストップさせ、中間または分割時間を読み取ります。
3. プッシュボタン B を押してクロノグラフを再スタートさせます。クロノグラフ針が瞬時にスタート時から経過した時間に追いつきます。
4. 2 と 3 のステップを繰り返し、相応の回数、中間または分割時間を計測します。
5. プッシュボタン A を押して時間計測のタイミングでクロノグラフをストップさせます。
6. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

BOSS
HUGO BOSS

watches

HUGO
HUGO BOSS

watches

(8) アナログ クロノグラフ - タイプ C

分針、秒針、日付付きクロノグラフ



図 A

説明

1, 2, 3 - リューズの位置

ボタン A - スタート/ストップ

ボタン B - リセット

H - 時針

M - 分針

S - 秒針

P - クロノグラフ分針

K - 日付表示窓

リューズの位置：

1の位置 - 通常の位置。リューズがケースに押し込まれた状態。

2の位置 - 日付合わせ：リューズを時計回りに回します。

3の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

時刻合わせ：

1. リューズを 3 の位置に引き出します。時計が停止します。

2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。

3. リューズを 1 の位置に押し込みます。

日付合わせ：

1. リューズを 2 の位置に引き出します。

2. リューズを時計回りに回して正しい日付を表示させます。

重要：自動日付変更が作動中の午後 9 時から午前 4 時の間は日付の設定を行わないでください。その間に日付の設定を行うと、カレンダー メカニズムを損傷するおそれがあります。

3. リューズを 1 の位置に押し込みます。

クロノグラフ機能：

備考：連続して 2 時間作動させると、クロノグラフは自動的にストップ、リセットされ、電池の消費を節約します。

シンプルなクロノグラフ機能：

1つの連続した出来事の時間計測（最長 60 分まで）：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン A をもう一度押してクロノグラフをストップさせます。
3. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をゼロにリセットします。

積算時間計測：

途中で何度か中断される出来事の合計時間の計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン A を押してクロノグラフをストップさせ、経過時間を読み取ります。
3. プッシュボタン A を押して時間計測を再び始めます。
4. ステップ 2 と 3 を繰り返し、各経過時間を追加します。

備考：クロノグラフをストップさせるたびに、クロノグラフ針は積算時間を表示します。

5. 最終の読み取り後、プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をリセットします。

分割時間計測：

進行中の出来事の中間時間の計測：

1. プッシュボタン A を押してクロノグラフをスタートさせます。
2. プッシュボタン B を押してクロノグラフをストップさせ、分割時間を読み取ります。

備考：内部のメカニズムは時間計測を続けています。

3. プッシュボタン B を押してクロノグラフを再スタートさせます。クロノグラフ針はスタート時から経過した時間に追いつきます。
4. ステップ 2 と 3 を繰り返し、分割時間を追加します。

5. プッシュボタン A を押してクロノグラフをストップさせます。
6. プッシュボタン B を押してクロノグラフ針をリセットします。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。

BOSS
HUGO BOSS

watches

HUGO
HUGO BOSS

watches

(9) オートマティック

24 時間針付き／なし

時刻合わせ：

1. リューズを 2 の位置に引き出します。
2. リューズを時計回りまたは反時計回りに回して針を希望の時刻に合わせます。
3. リューズを 1 の位置に押し込みます。時計が再び動き始め、正しい時刻の設定が完了します。

* (24 時間針はセンターの時針と分針に合わせて動きます)。

※操作をした後は必ずリューズを 1 の位置にお戻しください。



図 A



図 B

説明

1、2 - リューズの位置

- H - 時針
- M - 分針
- S - 秒針
- J - 24 時間針

リューズの位置：

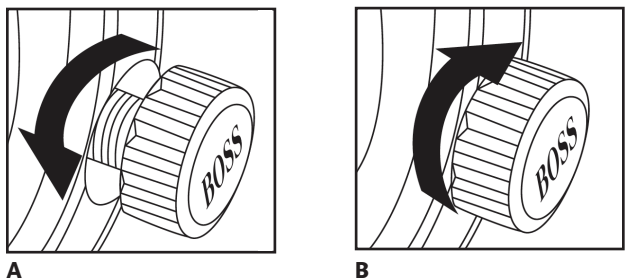
- 1 の位置 - 通常的位置。リューズがケースに押し込まれた状態。
- 2 の位置 - 時刻合わせ：リューズを時計回りまたは反時計回りに回します。

自動巻き機能：

備考：自動巻き時計は通常的位置のリューズを時計回りに回して巻き上げを行うこともできます。数回、時計回りに回すと、時計は自然に動き始めます。

(10) 特殊機構

ねじ込み式リューズ



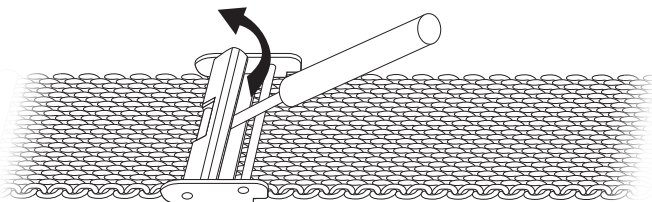
いくつかのモデルはケースの防水性を高める特殊なねじ込み式リューズを備えています。時刻または日付の設定の前には、まずリューズを反時計回りに回して（約6回）リューズを緩め、ねじ込み式リューズのロックを解除する必要があります。標準的なリューズの場合は、ロック解除の必要はありません。

- A. リューズのロック解除：
リューズを反時計回り（左）に回してリューズのねじ込みを解除します。
- B. 時刻／日付合わせ後のリューズの再ロック：
リューズを時計回り（右）に回してリューズを押し込み、しっかり締め直します。

(10) 特殊機構

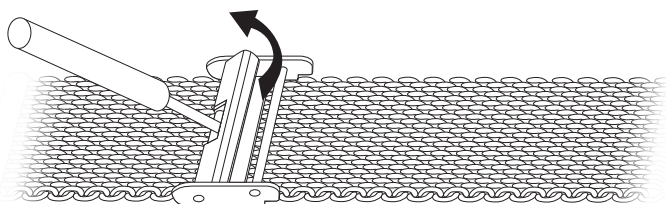
メッシュ ブレスレット スライディング クラスプ

特定のモデルのメッシュ ブレスレットには、クラスプのピンバー ハーフをちょうどよいフィット感になるまでブレスレットに沿ってスライドさせてブレスレットのサイズ調整が行えるフッキング ジュエリー クラスプが付いています。

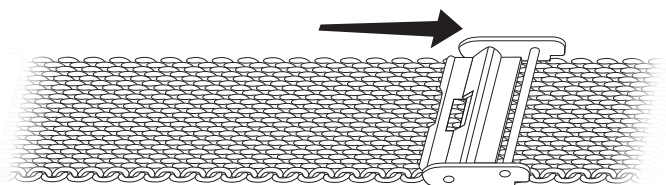


上図：所定の位置に固定されたスライディング クラスプのピンバー ハーフ付きメッシュ ブレスレット側を開きます。

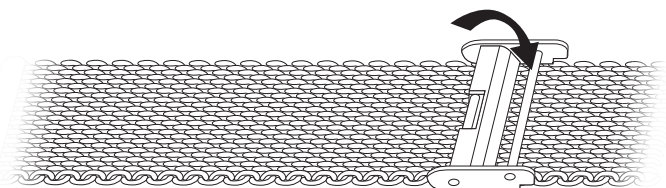
ブレスレットのサイズ調整：



1. 小型のマイナスドライバーなどでクラスプのピンバー ハーフのメタル プレートを開き、クラスプ位置固定メカニズムをリリースします。



2. クラスプのピンバー ハーフをメッシュ ブレスレットに沿って、いずれかの方向にスライドさせて希望の位置にします。



3. メタル プレートを開いてクラスプのピンバー ハーフをブレスレット上の新しい位置に固定します。

お手入れとメンテナンス

ヒューゴ・ボス ウォッチは品質、機能および細部に細心の注意を払って製造されています。お買い上げの時計の特徴、正しいお手入れおよび操作について、次の情報と手順を注意深くお読みください。サービスや修理の詳細については、「サービスおよび保証」のセクションをご参照ください。

時計をご自分で開けないでください。時計の修理または調整が必要な場合は、時計を直接、認定サービスセンターにご持参いただくか、またはお送りください。世界中のサービスセンターのリストについては、www.mgiservice.com にアクセスして情報をご確認ください。

衝撃

当社のすべての時計は国際規格に適合する耐衝撃性を備えたムーブメントを使用しています。

磁気

時計を強い磁気にさらすと、時計の機能に影響を与え、時計が停止することがあります。クォーツ時計は磁気から離れると、元の精度で動き始めるはずですが、自動巻きまたは手巻きの時計は消磁が必要となる場合があります。

防水性

当社のすべての時計は国際規格に適合し、少なくとも 3 気圧 / 30 メートル / 99 フィートまでの防水仕様です。特定のモデルはダイヤルまたはケースバックに印されている通り、それ以上の防水性を備えています。それらの表示はダイビングの深さに対応するものではありませんが、国際防水性基準を満たすために必要とされるテスト時の圧力に相応するものです。

注意：防水性の限界が時計に印されている数値を超えている場合は、時計を 3 気圧 / 30 メートル / 99 フィート以上の圧力 / 深さにおいて使用しないでください。さもないと、時計が損傷する場合があります。保証が無効となります。時計のリューズ、クロノグラフのプッシュボタンまたはその他のプッシャー / ボタンを時計が濡れている状態または水中で使用しないでください。

防水性は時計のケースにのみ適用されています。いくつかの時計のストラップは水中で着用したり、水に濡らしたりしないでください。**ストラップのお手入れ**をご参照ください。

時計を急激で極端な温度変化にさらさないでください。

時計を落下させたり、硬いものにぶつけないでください。強い衝撃を受けた場合は、防水性を再点検する必要があります。

プールや海で使用した後は、真水で湿らせた柔らかい布で時計を丁寧に拭いてください。

その他の注意事項：

ねじ込み式リューズを備えた時計の場合は、あらゆる操作後にリューズがケースにねじ込まれていることを確認してください。

ストラップのお手入れ

時計のストラップの寿命は、お手入れ、着用状態、さらにお住まいの地域の気候に左右されますが、正しいお手入れをすることによって、その寿命を延ばすことが可能です。

レザーストラップは乾燥した状態に保ってください。水に濡らすと、レザーストラップは劣化したり、場合によっては破損することがあります。レザーの仕上げを保護するには、香水との接触を避けてください。プールや海で使用した後は、真水で湿らせた柔らかい布でレザーストラップを丁寧に拭き、乾かしてください。

シリコンまたはラバーストラップの自然な弾力性と品質を保護するには、海水、化学物質または研磨性物質と接触した後は、真水で湿らせた柔らかい布ですすいでください。

温かい中性の石鹸水で湿らせた柔らかい布でホワイト シリコンまたはラバーストラップを丁寧に拭いた後、温水で湿らせた 2 枚目の布で拭いて、温かい流水で丁寧にすすいでください。アセトンやエチルアルコールと接触させないでください。

備考：時計のストラップは保証の対象とはなりません。

電池について

クォーツ アナログ ウォッチまたはクロノグラフには専用に設計された電池が付いています。電池寿命は通常およそ 18 ヶ月から 36 ヶ月です。

備考：クロノグラフ モデルのストップウォッチ機能などの特殊機能を頻繁に使用すると、電池寿命が短くなることがあります。

お手入れとメンテナンス

電池切れ予告機能：多くのモデルでは、電池の寿命が近づくと、秒針が 2 秒または 4 秒間隔で進み、電池を交換するよう知らせてくれます。

電池交換：電池交換の際には、時計を認定サービスセンターにご持参いただくか、またはお送りください。古い電池は適切に廃棄またはリサイクルされます。決してご自分で電池交換をなさないでください。



寿命の尽きたクォーツ ウォッチの回収と廃棄*

本製品は家庭ゴミと一緒に廃棄することはできません。環境と人々の健康を保護するため、本製品は地域の認定回収センターに託し、適切にリサイクルする必要があります。

*EU 加盟国および相応の法律のある国において有効。

保証について

保証について

ヒューゴ・ボス ウォッチはデザイン的に美しいだけでなく、高精度と信頼性の高い性能をもたらす上質な素材と部品を使用して製造されています。当社では販売しているすべてのヒューゴ・ボス ウォッチに誇りを持っています。

Hugo Boss Watches 制限保証

Hugo Boss Watches はお客様に対し、通常使用下での時計の正常な機能を妨げるお買い上げの時計の素材および製造上の欠陥について、ご購入日から 2 年間の保証を適用します。

本保証が対象とする欠陥についての当社の責任は、修理または（Hugo Boss Watches の自由裁量のみにおいて）無償での欠陥のある時計の交換に限られています。

電池、ストラップ、ブレスレット、クリスタル、ゴールドプレートまたは電解プレートまたは PVD コーティング、すり傷、通常の磨耗、亀裂といった外観上の問題、事故、誤った使用、あらゆる変質に由来する損傷、Hugo Boss Watches 認定サービスセンター以外の第三者によるサービスまたは修理による結果は本保証の対象とはなりません。

本保証は、有効な購入証明（販売店名、ヒューゴ・ボス ウォッチの識別番号を示す日付の付いた販売またはギフトのレシート）によって証明される Hugo Boss Watches 認定販売店での購入以外の方法で購入された時計には適用されません。

販売店が提供するその他の保証については、販売店がその責任を負います。本保証の条件を変更することはいかなる個人または企業にも許可されていません。本保証は消費者としての特定の法的権利を付与します。お客様の法的権利は国ごとまたは州ごとに異なる場合があります。しかしながら、適用法が許可する範囲で、本限定保証は口頭による、書面によるを問わず、法的、明示的、あるいは暗黙的な他のあらゆる保証（制限なく市場性に関する保証、特定目的適合性を含む）に独占的に代わるものとして適用され、他のあらゆる保証は明確に無効となります。

サービスの利用

お買い上げのヒューゴ・ボス ウォッチにサービスまたは修理が必要な場合は、**HUGO BOSS Watches** 認定販売店か、このウェブサイトで確認できる (**HUGO BOSS Watches** サービス ウェブサイトのホームページに戻り、保証およびサービス情報のリンクをクリックします) **HUGO BOSS Watches** 認定サービス センターに直接ご依頼ください。

正確な返送先の住所と電話番号が時計の不具合、必要なサービスを説明したメモに添えられていることを確認してください。

備考：HUGO BOSS Watches 2年間制限保証下でサービスを利用するには、日付の入った購入証明を提示する必要があります。
必要事項については前述の保証情報セクションをご覧ください。

保証条件外

Hugo Boss Watches サービスセンターは Hugo Boss Watches 保証の対象ではない修理、保証期間が終了した後のサービスも実施します。時計の部品が必要な場合・保証条件下で対象となっていないサービスが必要な場合は、作業をお引き受けする前にお客様の承認とお支払いのための見積り書を送付します。このファイルのフォームをコピーして使用してください。

電池交換

Hugo Boss Watches サービスセンターはヒューゴ・ボス ウォッチの電池交換も有償で行います。

時計の梱包

時計を送る場合は、テープで留めた頑丈な箱に梱包材を詰めて確実に梱包する必要があります。

注意：時計が入っていたギフト ボックスは使用しないでください。ギフト ボックスは頑丈な発送用ではないので、時計が輸送中に損傷する場合があります。

時計についての保険

書留の郵便を使用し、時計に同等金額の保険をかけることをお勧めします。

追加情報

製品とともに送付される、販売店名、ヒューゴ・ボス ウォッチの識別番号を示すオリジナルの日付の付いた購入またはギフトのレシートのないすべての修理は課金され、修理は保証条件の対象となります。

認定サービス センターの場所を確認するには、www.mgiservice.com/hugoboss のリンクをクリックしてください。